議会の意思を国政へ

文教厚生常任委員会が発議者として提案した２つの意見書を可決しました。

全会一致

小中学校の屋内運動場への空調設備の整備促進を求める意見書（要約）



近年の猛暑により、児童生徒の熱中症対策として学校施設への空調整備が急務となっている。全国の公立小中学校では普通教室への整備が進む一方、屋内運動場等の設置率は22.7％にとどまっている。屋内運動場は教育・地域活動の場であるとともに、災害時の避難所として重要な役割を担う。整備には多額の費用を要することから、国に対し、令和9年度以降の予算の大幅増額、補助率・上限額・補助単価の引上げ、維持管理費への交付税措置の拡充など、十分な財政支援を求める。

賛成多数

学校給食費の抜本的な負担軽減(いわゆる給食無償化)を求める意見書（要約）



学校給食は、児童生徒の健全な成長や食育を支える重要な役割を担っている。国は小学校の給食費負担軽減を進めていますが、物価高騰や地域差により基準額では不足する自治体もあり、中学校では自治体独自の支援が行われている。自治体間の格差や財政負担をなくすため、国の責任で安定財源を確保し、地域の実情に応じた基準額に見直すとともに、令和9年4月から中学校でも負担軽減を完全実施し、小中学校を通じた切れ目のない支援を行うよう求める。

〈議決結果〉会期 令和8年9月1日～9月30日の30日間

令和8年第3回定例会の議案等のうち賛成・反対が分かれたものについて、各議員の賛否の状況をお知らせします。その他の議案等は、全会一致で認定・可決・同意となりました。

議決日	種類	番号	事件名	議決結果	賛成（人）	反対（人）	1 秋山 妙子	2 井手ヶ原 誠	3 新沢 亮二	4 松浦 るみ	5 三宅 洋一	6 佐々木 由華	7 水野 善丈	8 吉屋 智晴	9 山下 竜太郎	10 梅田 洋一	11 山崎 英治	12 坂本 和博	13 濱本 紀洋	14 半明 晃二	15 枇杷木 正伸	16 大﨑 勇一	17 中島 康二	18 北野 久美	19 山田 武豊	20 井上 佐智子	21 大畑 美紀	22 佐々木 雄三	23 高橋 みさ子	24 栗栖 俊泰	25 堀田 憲幸	26 岡本 敏博	27 新田 茂美
9月30日	発議	4	学校給食費の抜本的な負担軽減(いわゆる給食無償化)を求める意見書	原案可決	25	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長

〔表示例〕○･･･賛成　×･･･反対　欠･･･欠席　議長･･･議長職

質疑・討論

発議第４号
学校給食費の抜本的な負担軽減（いわゆる給食無償化）を求める意見書

委員長提案に対するQ&A

Q **学校給食が始まった戦後、給食費が払えない状況でも保護者は負担してきた。もっとほかに使い道があるのではないか。十分な議論がなされて今に至っているのか。**

A 意見書については、文教厚生常任委員会で十分審議した。

反対討論

・本市の学校給食は、小学校は無償化、中学校は半額になっている。これほど飽食の時代において、保護者が最低限の負担をすべきだ。財政が今後ますます厳しくなる中で、永遠に市費負担を続けるのは問題があり異議を言いたい。

賛成討論

・国においても小学校給食無償化の方向である。中学校給食の半額負担については今後議論していかないといけないが、学校給食無償化は昨今の物価高騰などの時勢に合った政策展開である。